

# 音楽の勉強法



音楽学習のポイントは…

- ①音楽活動〈歌唱・鑑賞〉を積極的に楽しみましょう。
- ②ジャンルを問わず、いろいろな音楽をたくさん聴いてみましょう。
- ③歌唱・器楽ともに失敗を恐れずに、どんどん表現してみましょう。
- ④演奏会に行ってみましょう。生で聴く音楽は、エネルギーを持っています。ぜひ体感を!

## 授業の受け方

(1)心のピントを合わせよう!

「演奏する」「鑑賞する」「話を聞く」「考える」…等

(2)やる気が大事 積極的に!

「授業ではやる気が大切 どのような活動も積極的に」

(3)失敗を恐れずに!

「失敗して当たり前 その後どうすればいいか考えることが大切」

(4)迷惑をかけない!

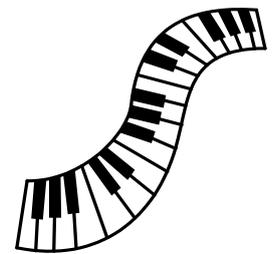
「私語・いたずら…等で他人に、また忘れ物・未提出…等で自分にも」

♪ 歌うときは、積極的に大きな声を出し、曲想に合わせ工夫をし、楽しみながら表現しよう。

♪ 合唱や合奏においては、パートやグループの仲間とリズムや音程を合わせたり、ハーモニーを創る楽しさを味わったりしながら、協力して活動に取り組もう。

♪ 楽譜に書かれている作曲者からの情報(音楽用語 *p f rit. Moderato* など)は見逃さず、歌や器楽の演奏での表現を通して覚えよう。

♪ 鑑賞するときは、耳と心を研ぎ澄まし、場面や状況を想像し、音楽を味わいながら鑑賞しよう。



## 家庭学習の仕方

- (1)普段過ごしているいろいろな状況で、時折心と耳のアンテナをはり、身近な音や音楽に気づいてみてください。また自らも生活の中に音楽を取り入れ、心豊かに!
- (2)合唱コンクール時には、自分のパートを録音した音源や You Tube 等を利用して、聴いたり、歌ったりして練習するといいです。
- (3)器楽(アルトリコーダー等)は、演奏の回数を重ねるごとに上達します。運指を覚えるまで、またいい音色になるよう工夫を重ね、練習してください。
- (4)授業で記録したポイントや大事なこと等、読み直し確認してください。

## テスト勉強の仕方

実技テストは…

○毎時の授業でその都度、しっかり演奏(歌う・吹く…等)することが大事

歌唱→体が楽器!日頃から良い姿勢を意識し、自分のいい声を探して発声・表現をする。

器楽→何度も演奏し、運指を覚え、いい音色が出るよう表現の工夫をする。

題材テスト・ミニテストは…

○毎時の授業で大事なことや覚えるべきこと、ポイント…等を記録にメモをしておき、復習・確認をする。

○教科書、楽譜、ワークシートの見直しや授業の内容の復習をする。

